

★冬期間における住宅火災予防について★

道内では、昨年から65歳以上の高齢者が被害となる火災が多発傾向にあり、令和4年11月30日時点で、道内30警察署の管内において、約60件の住宅火災が発生しています。

特に、この時期はストーブを使う機会が増え、火災の危険性も高まることから、住宅火災を未然に防ぎ、自分や家族の命を守るため、次の4点に気をつけましょう。

【住宅防火・命を守る4つの習慣】

- ①寝たばこは絶対にしない、させない。 ②ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。



- ③コンロを使うときは火のそばを離れない。 ④コンセントはほこりを掃除し、
不必要なプラグは抜く。

